

## ＜第1回 若園地域会議 会議録＞

日 時 令和5年4月19日（水） 19:00～20:45  
場 所 若園交流館 大会議室  
出席者 委 員 17名  
事務局長 成瀬支所長、吉澤副支所長、松原副主幹、川合主査、倉地主事  
オブザーバー 澤平交流館長

---

### 1 支所長あいさつ及び事務局（地域振興担当）紹介

- ・令和5年度の事務局の体制を紹介

### 2 新任地域会議委員の紹介

- ・太田委員が辞任され新たに山内委員が就任
- ・自己紹介

### 3 会長あいさつ＜省略＞

### 4 若園地域会議の予定

- ・内容の確認

### 5 報告事項

#### （1）第12回若園地域会議会議録について

- ・内容の確認

#### （2）令和5年度地域課題解決事業（防災事業）について

- ・令和5年度の取組内容とスケジュールを説明

#### （3）令和5年度わくわく事業申請団体について

- ・交付決定結果を報告

### 6 協議事項

#### （1）地域課題解決事業について

- ・提言書案の内容を説明
- ・修正、追加等意見を聞く

##### 1 若園地域の特徴

＜委員＞ 地域の特産としてお茶があり、茶畑も広がっているし新交流館には専用の茶室もある。

＜事務局＞ 地域カルテのなかにも記載されているので参考にして追加する。

＜委員＞ 人口の増加については、市全体と比較することで強調できる。

＜事務局＞ 3月1日現在の自治区加入世帯も若園地域は昨年より増加しており、実績として強調するようにする。

## 2 目指す姿

＜委員＞ 推進では現状維持になり発展が強調されない。拡大ではどうか。

＜事務局＞ 拡大に修正する。

## 3 提言

### 提言①

＜委員＞ 提言のテーマとして「地域づくり」は言いまわしがおかしい。

＜事務局＞ 「地域の基盤整備」とする。

＜委員＞ 背景のコロナ禍の部分は現状とは違うので不要である。

＜委員＞ 「高齢者」と「新しい住民の増加」は項目を分けたほうが判り易い。

＜委員＞ 「災害時の助け合い」は「お互いの見守り」のほうが判り易い。

＜事務局＞ 以上の意見をもとに修正する。

### 提言②

＜委員＞ 背景の部分、交流館と隣接するアクセス道路は新交流館の完成後の姿が分からない状況で協議していたので、現状を見ると交流館の中庭も含めて環境整備が必要である。

＜委員＞ 交流の拠点は、交流館を中心として「交流館」「若園運動広場」「若園中学校」及びそれを結ぶ遊歩道（堤防道路）となる。

＜委員＞ 交流館の中庭は遊歩道（堤防道路）と一体化しポケットパークのように地域住民の交流やふれあいの場となる。

＜事務局＞ 背景の部分は、遊歩道（堤防道路）と交流館の中庭を合わせたものとする。また、取組内容にも交流館中庭の環境整備も加える。

## 4 さいごに

＜委員＞ 地域づくりの核となるのは「地域会議」と「コミュニティ会議」になると思われる。

＜事務局＞ 自治区の位置付けを変更します。

## 7 その他

### ★次回開催

第2回定例会の日程: 5月17日(水)午後7時 場所: 若園交流館 大会議室